

シルバーとよなか

ふれあい

2009年1月

来 復陽

社団法人 豊中市シルバー人材センター

No.47

新 春 を 迎 え て



(社)豊中市
シルバー人材センター
理事長

松室 雅次

新年明けましておめでとござい
ます。

皆様方におかれましては、お健
やかに新春をお迎えのことと心か
らお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
今まで私たちが経験しなかったよ
うな激動の一年であり、「変」の
一年でありました。

石油価格の急騰により生活必需
品や生産材料など諸物価が大幅な
値上がりをしました。年末の経
済情勢から石油価格は数年来の低
価格となったにも拘らず、高騰
した物価はそのままの状況とな
り、私たち年金生活者の生活を脅
かしています。さらにサブプライ
ムローン問題やリーマンブラザー
ズの破綻をきっかけにした米国
発の金融危機を背景とする世界同
時株安、信用不安からくる世界経
済の縮小は過去に例を見ない状況
となっております。国内経済にも大
きく影響し、各分野での経済見込
みが信じられない規模で急激に悪
化しています。その結果、年末に
は派遣労働者や契約社員の大量の
「雇い止め」という社会不安を抱
えての年越しとなりました。私ご

もの社会は大きな変革期を迎えて
います。

さて、今年度の事業契約実績は
昨年度に引き続き、残念ながら前
年度割れになる見込みです。

シルバー人材センター(以下S
C)も右肩上がりの時代は終った
かも知れません。

私たちSCも変化をしなければ
ならないし、変化をせざるを得な
い時期にきています。

就業に当たっては、公益法人と
しての法令遵守を強く求められて
いますし、法制面でも「改正公益
法人法」が昨年12月にすでに施行
されています。

さらには、指揮命令の問題を解
決することや就業機会の拡大に向
けて、今年の4月から「一般労働
者派遣事業」への参入を計画して
いますが、この事業を行うにあ
たっては、SC全体での意識改革
が必要であります。

理事会・事業運営委員会、人材
派遣業務推進部会をはじめ、各部
会では、変化の時代に柔軟に対応
できるよう、引き続き適正就業を
推進し、会員の皆さんに公平・公
正で透明性のある就業機会を提供
して参ります。また、公益法人と
して新たな会員拡大に全力を上げ
るとともに、魅力あるSC作りを
めざして参ります。

最後になりましたが、新しい年
が皆様にとりまして、よりよい年
になりますよう、お祈り申しあげ
て新年の挨拶といたします。

目 次

新年ご挨拶	2
センターだより	4
会員のひろば	6
会員よもやま話	7
ユーザーさんの声	8
仕事紹介	9
シルバー人材センター フェスティバル2008	10
ボウリング大会	11
同好会だより	12
リサイクル活動	19
私は「ふれあい」帽子	20

表紙 服部天神宮(豊中市内)
撮影 西 宏樹

一陽来復(いちやうらいふく)

良くないことが続いたあとには、いいことがめぐって
来ること、冬来たりなは 春遠からじのたとえから
新年になることの意味。

新春を迎えて



豊中市長

浅利敬一郎

明けましておめでとございませぬ。皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。平素は松室理事長さんをはじめ、会員の皆様には、豊中市政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。



豊中市議会議員

大町 裕次

新年明けましておめでとございませぬ。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、市議会活動に対し、あたたかいご理解とご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。昨年を振り返りますと、食品表示偽装問題や振り込め詐欺に還付

昨年を振り返りますと、米国発の金融危機を背景とする世界同時株安の影響や、原材料価格の高騰など、景気の先行き不透明感が一段と増した年となりました。また、産地偽装や事故米の流通など、消費者からの信頼を損なう事件が相次ぎ、景気悪化に拍車をかける事態となりました。

一方で、本市とゆかりのある南部陽一郎さんなど日本の研究者4人がノーベル賞を受賞されるなど、我が国の科学技術力の高さを世界に示す明るい話題もありました。

本市におきましては、千里文化センター「コラボ」をオープンし、

企業立地促進条例や市民投票条例を制定しました。このほかにも、多重債務者生活相談窓口や学校問題解決支援チームの設置、耐震化と緊急浸水対策の推進、食育推進計画の策定、こんにちば赤ちゃん事業の実施など、さまざまな施策を進めることができました。

また、3月には「バリアフリー推進功労者」として国土交通大臣表彰を、12月には「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者」として内閣府特命担当大臣表彰を受けるなど、本市が進める人にやさしいまちづくりが評価されました。

これらの取り組みを着実に実施

金詐欺、厚生年金記録の改ざん等、私たちの生活を脅かす事件が数多く発生しましたことは、誠に憂慮に絶えませぬ。

また、経済面では、米国発の金融危機が世界に波及する中、日本の実体経済にも深刻な影響を及ぼしております。急激な景気の冷え込みに加え、アメリカのゼロ金利政策を背景に円高が進み、企業業績や輸出部門、そして雇用など、あらゆる面において日を追う毎に厳しさを増しております。

そのような中、北京オリンピックでの日本人選手の活躍や、ノーベル物理学賞・化学賞をそろって日本人が受賞できたことは、暗い

ニュースが多い中で、大いに勇気づけられたものです。

このような時代に、高齢者が生涯を通して心身ともに健やかで、ゆとりと活力に満ちた生活を送るには、長年にわたって培ってきた知識や経験を生かした積極的な社会参加や生きがいづくりに加え、安定雇用につながる就労支援はもとより、希望に応じた働き方ができる多様な就労機会の確保が何よりも大切であると考えます。

昨今、大変厳しい状況の中、シニア人材センターにおかれましては、自主・自立、共働・共助の理念のもと高齢者の就業を取り巻く環境の整備に積極的な活動を展

することができましたのも、市民の皆様のご理解とご協力のお陰と、心から感謝申しあげます。

厳しい行財政環境ではありますが、今後も、新・行財政改革プランに基づきながら、地方分権時代にふさわしい個性あふれる豊中のまちづくりを進めてまいります。

今年も一層のご支援とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、新しい年が社団法人豊中市シルバー人材センターの皆様にとりまして素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

開しておられますことは誠に心強く、そのご尽力に対し心から敬意を表し感謝を申しあげます。

市議会といたしましても、市理事者と連携を図りながら、「健康で心ゆたかな福祉のまちづくり」をめざし、努力を傾注してまいりますので、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとりまして、幸多い一年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

センターだより



あけまして おめでとうございます

理事 大松源文造	常務理事 宮崎明美	副理事長 松室雅次	理事長 高塚善博	監事 村田嘉康
第一班 西田富雄	第二班 栗津功郎	第三班 石川二雄	第四班 藤田川二雄	第五班 奥平野政
第六班 山田千代子	第七班 尾野千秋	第八班 明田久美	第九班 水谷勝彦	第十班 高塚正澄
第十一班 増野満	第十二班 保木清潤	第十三班 山本智洋	第十四班 石橋幸三	第十五班 大橋真紀子
第十六班 千綿礼子	第十七班 河崎泰三	第十八班 伊藤由造	第十九班 奥田勝美	第二十班 加藤栄太郎
独自事業運営委員会 中川善博	女性部会 高塚善博	広報・会員増強部会 原野浩三	安全・適正就業委員会 堀田力	人材派遣業務推進部会 高塚善博

平成20年度上半期を振り返り、 新たな年に向かって

平成20年度上半期の事業実績は、契約金額344,119千円(公共/44,040千円【13%】、民間/300,078千円【87%】)と残念ながら昨年を3,139千円、率にして0.9%下回る結果となりました。今年度の事業計画では、少なくとも前年度(平成19年度)実績の水準を下回らないよう、また月間就業率についても60%を確保するとの目標を掲げて努力しておりますが、辛うじて月間就業率においては、60.7%を確保できたものの、契約金額におきましては、目標に到達しておりません。

さて、今年度上半期の経済情勢は、急激な石油価格の上昇、諸物価の高騰、サブプライムローン問題など米国発の国際的な金融不安等により、企業経営の悪化、個人の消費は落ち込んでおります。このことは、少な

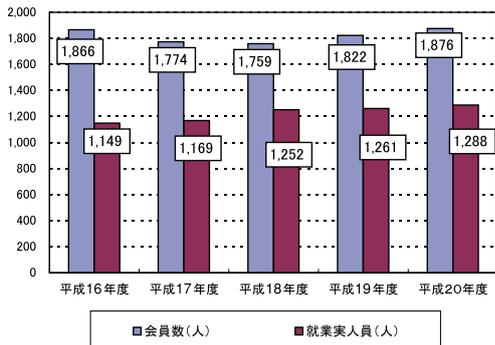
からず当センターの実績にも影響が出てくることも予想されます。

一方、偽装請負問題等からコンプライアンス重視の観点から私たちシルバー人材センターも変化をもとめられ、シルバー人材センターの在り方についても検討の時期にはいつてきております。

例えば、適正な契約となっていないか? 指揮・命令はないか? 長時間就業、長期間就業はないか等々、就業にあたって、法令遵守をより一層強く求められるようになってきたことです。

最後に、これからはシルバー人材センターとして、親切・丁寧・確実をモットーに、また「自主・自立・共働・共助」の基本理念を再確認し、会員の皆さまと一丸となり、仕事をし、また、新たな仕事の確保と既存お客様からのさらなる受注を得られるように努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

年度別会員数並びに
就業実人員推移(上半期)



楽しかった 一泊旅行

去る11月12日～13日の二日間、シルバー人材センターの年中行事親睦旅行が一泊で行われました。



行き先は湯原温泉です。男性31名、女性20名、事務局から3名の総勢54名が素晴らしい好天に恵まれた幸せに感謝しつつ、二台

のバスに分乗して出発。昼食会場ではバーベキューに舌鼓を打ちました。蒜山高原の雄大な景色と大山スカイラインの景観を満喫し、途中でチョコレート工場を見学した後、日本名水百選の塩釜冷泉でしばしの憩い、言葉では表せません。そして待望の湯原温泉(湯原国



際観光ホテル)に到着しました。屋上や戸外の露天風呂で旅の疲れをすっかり洗い落として夜の宴会、びっくりするご馳走でした。カラオケ大会は一生の思い出となる楽しい一時でした。

翌日も快晴。倉敷美観地区の観光はベテランのガイドが面白い人で時間のたつのも忘れる位でした。



最上稻荷での昼食、吉備津神社に参拝と参加者全員は大満足で帰路につきました。バス内のカラオケも十分楽しめました。次は日帰り旅行の予定ですが、「是非、続けて一泊旅行を企画してください」との要望が沢山あります。



平成二十年十一月十二日 (社)豊中シルバー人材センター 於湯原温泉菟之湯

賛助会コーナー

(株)イーパック (日出町) 工業用包装紙製造販売

大阪理研工業(株) (神州町) 金属製品製造業・不動産賃貸業

岸岡企業(株) (庄内西町) 駐車場経営

三栄源エフ・エフ・アイ(株) (三和町) 食品添加物製造業

三和ビル(株) (庄内東町) 貸しビル業(貸店舗・貸事務所)

庄内神社 (庄内幸町)

正光山 浄行寺 (走井) 浄土真宗本願寺派寺院

白石薬品(株) (茨木市五日市) 医薬品製造販売

摂津水都信用金庫 (岡町) 飲食業

(株)太鼓亭 (箕面市船場東) 金物販売業

だるまや金物店 (中桜塚) 社会福祉事業

(社)福 豊中市社会福祉協議会 (中桜塚) 保健福祉サービス業

仏光山 如来寺 (箕輪) 浄土真宗本願寺派寺院

ホテルアイポリー (本町) ホテル・レストラン業

丸大食品(株)関西特販営業部 (大阪市西成区) ハム製造加工販売業

名鉄観光サービース(株)梅田支店 (大阪市北区) 旅行サービース業

やまかつ(株) (大阪市北区) 印刷業

(株)湯山製作所 (名神口) 医療機器開発製造販売

松室商事(株) (島江町) 建築資材販売

(五十音順)

会員の ひらけ



私の趣味



第14班

石川 伸寿
友人、知人

いとよく言われますが、凝り性のせいでしょう。今回歌(コーラス・カラオケ)山菜収集、料理に限定して書きます。

コーラスは二十一才から始めて通算二〇年余り続けています。大フィル合唱団には一〇年間在籍し、カラヤン指揮でベルリンフィルとフェスティバルホールで二日間、ベートーベンの第九を歌ったのが最高の思い出で、そのレベルの高さに感動しました。フェスティバルホールの出演は一〇〇回を超えますが、沢山の友人を得て青春を謳歌したことがそれ以上の楽しみでした。四〇台半ばに業務多忙で退団したのが残念です。現在OAC合唱団に所属し来年五月箕面メイプルホールの舞台上に立つのが今から楽しみです。

当センターでは緑道と学校空調機の清掃でお世話になり、カラオケ同好会に入会し毎月の例会でカラオケを楽しみ、親睦第一、カラオケ第二を實踐し現在レクリエー

ション行事担当として箕面紅葉狩りと来春の万博公園のお花見を計画しています。カラオケは一年半猛勉の結果、持ち歌二五〇曲になりました。

山菜採集は山形県生まれもあり十才から始め六〇年を超えます。料理は定年後、辻調理師専門学校を卒業し、調理師、フグ取扱者の資格を取得、約四年間結婚式場などに勤めました。今年は山菜収集四〇日、採取量七三〇キロ(内鉢伏スキー場で雪山山菜六〇〇キロ)頑張りました。採集山菜は料理をしてカラオケ同好会六回、山形県人会友人達との花見会、合唱団、団地自治会などの各種催しに持参して大変喜ばれました。

山菜料理のレシピを四五〇種集め、鉢伏スキー宿、冬以外は林間校、部合宿、山菜客等に指導し、原稿も出来上り出版社と調整しましたが、この出版には百万円以上かかるこのことで熟慮の結果諦めました。

これからの人生を皆様と一緒に楽しんで参りたいと思っていますのでよろしくお付き合いをお願いいたします。

日本人の起源(2) 一語一

第13班

藤田 泰通



前回は続き
日本人と不可
分の日本語に

ついて述べさせて戴く。岡本理事さんの三回に亘って述べられた美

しい言葉「日本語はどのようにして出来上ったのであろうか。世界の主要言語の中でその形成の道筋が明らかにされていないのは日本語だけであると云われている。世界の主要言語とは一位中国語系(約一〇・五億人)二位英語系(約四・五億人)三位ヒンディ語系、そして十位日本語系(ここ迄で約三十三億人)となっている。

さて、日本語の特徴とは(現代では外来語の影響で古代とは大分変化している)主なものとして、①音韻上の特徴 音節は「ん」以外は全て母韻を含む、重母韻・重子韻がない。単語の頭にr音や濁音が立たない、r音の区別がない等々。②文法上の特徴 語順は主語目的語十述語 助詞があり動詞の語尾に助動詞がついて能動・受動・時相・可能・願望等を表わす、冠詞がない。名詞に性別、単複数の別がない等々である。このような特徴を外国の言葉と比べるとアイヌ語が最も良く一致している。

(アイヌ語が外国語か否かは別として)。然しアイヌ語には重子韻が存在する、数詞の命名方法が日本語と全く違う、名詞・動詞に「主格人称接頭語」と云うものがありアイヌ語文法はかなり複雑なもの等々から今の所日本語とは別系統の言語とされていると云う事である。余談になるが日本語の音韻は五つの母韻と半母韻・子韻との組合せで一〇〇ヶ強と云うことになっているが外国語に比べて何故こんなに少ないのであろうか。英語は一五〇〇から三〇〇〇ヶ位あ

り余りの多さに正確にはわからないうと昔何かの本で読んだ記憶がある。岡本理事さんの「美しい日本語(3)」にも古代日本語には母韻が八つあったと述べておられる。愚見を述べさせて戴くと、母韻イエオには甲類と乙類があり子韻との組合せ数の音韻が減ったわけだが、中エウとイエオとは区別して発音されていたのではないだろうか。更にズズとヂツの区別、又戦前の辞書には「家事」「火事」はクワジと記されているが戦後出版の辞書はどちらも「カジ」の如く少ない音韻が更に減っている。閑語休題。

現在迄の研究では、日本語は幾つかの系統の言語の流入、混合、変化によって成立したとされている。縄文時代迄は原日本語と云うべきものがあり、六〇〇〇〜七〇〇〇年前頃からいろいろ言語が入り上代日本語が成立したと云う事になっている。先づ日本語の基礎になったと考えられる「古極東アジア系言語」。これにより音韻的、文法の特徴が出来、二番目に「オーストロネシア系言語」(この混入の方が先らしいと云う説もある)。この言語の発音は母韻主体の日本語に似ている。三番目に「チベット・ビルマ系言語」。この中には身体語、数詞、代名詞、植物関係語に日本語と偶然以上の一致を示すものが多い。そして四番目に西暦紀元以降に「中国系言語」が入り多くの文化語が出来上ったとされるのである。(中国は地理的には非常に近いのに中国系言語は音韻も文法もかなり遠い系統らしい)。

最近のDNA研究の素晴らしい進歩により、今から約十八万年前アフリカ東部に生れたヒトの祖先(人類の祖先ではなくホモ・サピエンスの意)がアフリカを出て全世界に広がって行ったその道筋が次第に明らかになりつつある。これにより日本語の系統・形成の過程が更に明らかになることであろう。

ボランティア講師になって



第1班

山田 英明

平成十九年
四月より年令
も八十歳を過

ぎた事だし、自分の職業が植木の剪定で、高所の作業が主になり危険と云う観点から、園芸班を引退した。今迄多忙であった体が突然案になり、持て余すことになった。

何か今の自分に出来る事はないかとセンター事務所に行った時、常務理事とセンターの園芸班の件に就いて話す機会を得た。常務理事曰く「園芸班は年々高齢化し、また新しいメンバーもなかなか育っていない」と云われた。常務理事自身が園芸班の講習を視察されて実感されたことを話された。それは園芸班存続の危機である。園芸班を潰すのか、存続するのか。存続するのなら、どうしなければならぬか。事務所のスタッフも園芸班のメンバーにも危機感が薄いのではないか。自分も大いに同感の意を申し上げた。そこで自分も体が空いた事でも有るし、この常務理事の手助けに

と永年の経験を生かせる園芸班の講師を買って出た。

新人募集は事務局のスタッフに一任して、講師としてなにをしなればならぬか、園芸の事に就いては全くの素人である方々に、どのように講義をすれば理解してもらえかなど不安な気持ちになったこともあったが「産むは安ずるよりも易し」と云うことも有るねと、自分に言い聞かせて、平成二十年六月より園芸班講師として、スタートした。事務局は講師料に就いて随分と心配りで悩んだらしいが、自分自身当初よりボランティア精神で従事する心構えである故に、提示された額もお断りして、及ばず乍らセンター事業の一端を担っておる次第である。

これをお読みにになった諸氏で、園芸班に興味をおもちになれば受講されん事を希望してこの項は終わります。



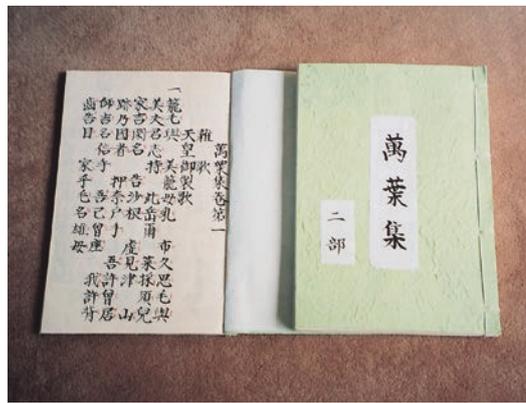
会員よもぎま話

「ちょっと」紹介

第13班 岡本宗五男

昨年(平成二〇年一〇月一八日)新聞誌上に「万葉集最古の木簡」として万葉仮名で記された歌が発見されたと報道されていましたが、その万葉集に収録されている和歌四六二〇首を全て毛筆で書き写されたシルバークレジットの方がおられます。

写真は書写された万葉集を和綴りにされたもので、みんなで一五冊になったそうです。「シルバークレジット」の会員でもあり、優れた書道の会員でも有ります。私達会員のなかには、まだまだ素晴らしい才能の持ち主がきっとおられます。是非、ご紹介してください。



「美しい日本語」(最終回)

第13班 岡本宗五男

このコラムを通して日本語の表示方法として用いられてきた文字について、ミステリアスな側面から興味をもってもらえたらと思い、私の知りえた知識の一端を紹介してきます。

何故そのような文字が日本の歴史に残されていないのかという疑問が残ってきます。

この日本古代文字が神道派の一部権力者によって開発され、用いられていた頃、漢字文化とともに将来された仏教文化に圧され、熾烈な権力闘争の末抹殺されたことが、その一因と云えるでしょう。



ユーザーさんの声

「学校法人 箕面自由学園」

豊中市宮山町四丁目二十一番一号

箕面自由学園は、幼稚園から高等学校まで設置し、一貫教育を実践され、大阪府内でも有数の長い歴史と伝統を有し、数多くの卒業生を送り出されています。またクラブ活動も活発でチアリーダー部「ゴールデン・ベアーズ」が八年連続10度目の高校日本一の栄冠に輝かれたとのこと。

事務次長宮下徳二さんのQ&A

Q この学園が創設されたのはいつですか。
A 初代校主の岸本兼太郎氏が、大正十五年に当時の箕面村平尾（現箕面北小学校）に箕面学園尋常小学校を設立したのははじまりです。その後戦時中の混乱により学舎を転々としましたが、中学校、高等学校、幼稚園を併設し現在に至っています。

Q 男女共学ですか。またそれぞれの生徒数は何人ですか。
A はい男女共学です。小学校は三九一名、中学校一七名、高等学校八六三名、幼稚園二二三名、総数二五八四名です。

Q センターの会員がお世話になったのはいつ頃かでしょうか。
A 五年ほど前になります。当初バス

の運転は学園が採用したアルバイトが行っていましたが、事情により退職したためセンターに人材派遣の依頼をしました。現在は三名が交替でやっていたいただいており、他に幼稚園の飼育舎の清掃で一名、体育館の清掃で一名の計六名の方に世話になっています。

Q 就業状態はどうですか。
A 挨拶や身だしなみやマナーなどなら問題はありません。よくやっていただいております。

Q センターや就業者に対する要望はありますか。
A 今のところ特にありません。若者には豊富な経験を生かされて就業されているので安心していきます。

バス運転の就業者二名のQ&A

Q この仕事をされてよかったですか。
A とてもよかったです。子供たちから元気とパワーをもらって、大変楽しく過ごしております。園児たちの笑顔を見ると、仕事の疲れを感じなくなっています。

取材を終えて

平成二十年十月九日当学園を訪問いたしました。ご多忙の折にもかかわらず、宮下次長さんには快く取材を受けていただきました。またセンター事務局の河原さんには取材に当たりいろいろお世話になりました。ありがとうございました。

最後に体育館の清掃をされていた女性会員の方ともお会いいたしました。皆さんとても元気で楽しくされていて、本当によかったです。オールドパワーを発揮して、今後も更に活躍して下さいることを願っています。

取材者 奥野 政司
北住 治



バス運転の須山さんと奥田さん

箕面自由学園

教育理念

知・徳・体の調和した
全人教育による

教養高い

社会人の育成

仕事紹介

私と「ぬくもりサロン」とよなか

第1班 菅原 忠男



現役をリタイアしたのが平成十六年五月。これから趣味をあれこれ満喫しようと考えておりました時「NPO豊中北ビオトープクラブ」を知り、よく考えてみれば四〇年会社一筋、一番身近な地域の事は何一つ知らない事に気が付き、地域との係わり合いが一番大事と考え入会。当クラブはビオ(生き物)トープ(場所)で生き物の住める自然を取り戻そうと空港周辺の緑地に自然環境とふれあえるビオトープつくりと維持管理を目的とした団体です。

豊中市との協同事業としてふれあい緑地の一画「服部ヒオパーク」を維持管理作業と運営を行い、その作業にクラブ会員がローテーションを組んで取り組む為に、全員シルバー人材センターに登録。これがシルバー人材センターとの最初の繋がりとなりました。その後、平成十九年五月十七日より豊中市高齢介護支援の一環で市内の銭湯を会場に健康保持や増進を図る講座「ぬくもりサロンとよなか」がスタート。スタート前日にお声が掛り、翌日現場に到着、市関係者

の方と七六才のMさん、六七才のSさんと私とスタッフ三人が集合「寝たきりにならないための健康管理」講座名で大黒町「七福温泉」にて、二二名の参加の中、第一回開催。開演直前に進行係を指示され心臓が破裂しそうな状態で、汗を掻きながら皆様の前でお喋りした事を今でも鮮明に覚えております。

それから早や一年半経過。開催回数も十月末で九九回と一四〇〇名(女性二〇〇名、男性三〇〇名)の方が参加され、現在も継続中です。お世話する私達も高齢者ですが、最高九六才を筆頭に平均七〇才前半の皆さん、お元気に参加され、軽体操、歌体操、座って出来る太極拳、寄席、健康のお話など、楽しまれた後、一番風呂に入られ、元気に帰宅されます。最近では参加者同士がお友達になり、笑顔が絶えなくなり、その笑顔を見て我々スタッフも自然と嬉しさが増し、頑張ろうと気合が入ります。

各終了後、スタッフ同志で色々な問題を抽出、浴場側とも話し合い、改善策が出ればシルバー人材センターや市職員に提案、参加者が孤独に成らず、お互いに要介護状態にならない為、参加率向上にどうするか等、参画できる素晴らしい仕事(ナーマ)を与えていた



いている事に感謝しております。我々自身も要介護状態にならないよう健康に気を付け、これからも色々なナーマに挑戦していきたいと思っております。

シルバー会員になって!!

第2班 藤谷 多美

知り合いの奥様からシルバーセンターに登録しておけばって言われ六〇才になってすぐセンターに行き説明を受け会員になり、あつという間に四年がたちました。五七才まで会社勤めをしていて六〇才までの三年間孫の面倒を見ていて、そろそろ何かしたいと思っていた時でした。

会員になってすぐマンション清掃のお仕事を紹介して頂き週三回行く事になりました。何事も経験と思いがんばりました。夏の暑い日は汗でポトポトになり、冬はポットにお湯を入れて持って行きゾウキンがけ! 三年間ケガもなく続けておりましたが、昨年十一月にシルバー対象のヘルパー二級の研修があると聞き、マンションのオーナーさんに了解を得てお仕事をやめヘルパー二級の研修に三ヶ月通い今年一月末に無事資格を取得しました。六三才になって勉強するのもしんどい事でしたが、丁度母の介護をしていた時期でもあり本当にいい勉強が出来ました。

折角得た資格を生かしたいと思いい老人養護施設に行きましたが、やはり歳!!七時間労働は苛酷の一言!!一ヶ月でダウン。残念でなりませんでした。入居者の人達が

待っていてくれているのがわかってはいたのですが……。現在高齢者が増えているなかヘルパーが不足していると聞きますがヘルパーの資格を持っている人が結構いるのになぜ?って感じます。

今年六月に女性部会から「子育て支援サービス」の勉強することをお聞きし、またまた首をつっこみ一ヶ月間研修に参加しました。私自身も三人の子供を育て、二人の孫の世話もして来て、これぞ私にあった仕事と思って勉強しましたが、今と昔では子育ても少々違って来ている様ですがでも基本は同じ、保育園での実習とっても楽しかったです。女性部会からのお知らせとして「子育て支援サービス」チラシ配布のお手伝いをして仕事が来るのを首を長くして待っております。

するとチラシを見た方からお電話があり、早速面談して今は週二回生後三ヶ月の男児のベビシッターをさせて頂いております。お母さんが外国の方で近くに何かと相談する人もいなくて少々こまっておられた様で今では娘と孫の面倒を見ている様な気がします。

シルバーセンターに登録して早や四年、家にももっていたら人との出会いやためになる勉強、実習も何も経験出来なかった事がシルバー会員になった事で本当にいろいろな事が経験出来ました。

皆さん、市内在住の六〇才すぎた方に、是非シルバー人材センターへの登録をおすすめ下さい。

シルバー人材センターフェスティバル2008 カラオケ発表会に出演して

カラオケ同好会

第17班 金沢 光隆

隔日と言っている程傘の要る日が多く、幸いこの日は晴天であった。電車を乗り継いで高槻に着いた。久しぶりに胸の高鳴りを覚える。応援の方三人が待ち受けて下さり、心強かった。ロビーで談笑の後、三人と離れ、私は控室に向う。

摂津市シルバーのグループが出番を迎えていた。白いカッターに黒スポン、蝶ネクタイ姿である。この日唯一のグループである。ユニークだと思った。

摂津市のメンバーが呼ばれ、順番に歌手が立ち、やがて私の出番



がやって来た。今日の成果はこの数分で決着がつく。

そう思うと妙に肩の力が抜け、幾分気が楽になった。歌い終えて、私自身、満足に歌えたかどうか分からない。聴衆の反応もわからない。

しかし、ほっとしたことは事実である。



発表曲は桂竜二(世間では余り知られていない。)の『流れて津軽』である。二〇〇一年の彼のデビュー曲である。彼にはこの一曲しかない。

当時、私の通っていたカラオケ喫茶で連日のように歌われていた。

民謡調の艶歌で哀調たっぷりである。発表会等ステージに上る時、選



曲に相当腐心すると思う。有名無名に聞わらず民謡調の艶歌をお勧めしたい。日本人は浪花節がもと好きな民族である。大抵受け老婆心ながらも二・三付け加えるならば、北島三郎・五木ひろし・美空ひばり等は歌わないほうが利口である。訳はこの人達は余りにも偉大過ぎ、しかも日本中に歌が広まっていて、本人以上に歌えない(比較される)から。無理に背伸びしない。キーはノーマル。新曲は選曲から外す等々である。饒舌・蛇足に過ぎ、またお気障りな箇所は老人の妄言と聞き流して戴き度い。



仕出し・会席 幕の内・すし

う 銭 竹

竹 森 武 史

〒561-0681 豊中市中桜塚1-17-32

TEL (06) { 6853 - 4938
6848 - 0733

FAX (06) 6853 - 4938

阪急 曾根駅前 ~ボウリング~

ボウル曾根

年齢問わず、気軽に楽しめるスポーツです!(1G 300円~)

TEL 06-6862-9462

豊中市曾根東町3-3-22 ヴァイキングビル 4F (阪急曾根駅前・ダイエー裏側)

ご宿泊、ご宴会、ご婚礼、レストランのご利用
すべてのシーンにぬくもりを感じていただける
それが「ホテルアイボリー」です
あなただけのプライベートホテルとお呼びください

ホテルアイボリー

〒560-0021 大阪府豊中市本町3丁目1番16号
TEL (06) 6849-1111 (代) / FAX (06) 6849-7727

第二回
ボウリング大会に
参加して

第9班 藤本 哲三



第二回ボウリング大会が、ボウル管根にて開催された。参加登録者七十二名、チーム応援十名が借り切会場で行なわれた。数十年振り

レーンを掛け走る。重いボウルがレーンを流れピンが乾いた音と共にはじめて飛ぶ。ストライクだ。隣りのレーンからも拍手と歓声がる。ハイタッチ。ボウリング場の喧騒が不思議に癒やされ、時間の流れすら止まる。私達会員同士が経験するコミュニケーションのすばらしい一時ではないか。もっともっと親しくなれるに違いない。規定のニゲームが終り、表彰式と懇親会に移る。会場には優勝トロフィーや参加賞、景品が山のように積まれている。西川民義事務局長から挨拶があり、続いて松室雅次理事長から昨年度優勝チーム(団体)代表で優勝トロフィーの返還、本年度優勝チームヘトロフィーと副賞が贈られた。以下の



表彰も次ぎ次ぎと発表された。

団体優勝

カラオケ同好会

- 日高 貞子さん
- 福島キミ工さん
- 須山 五平さん
- 井上 俊雄さん

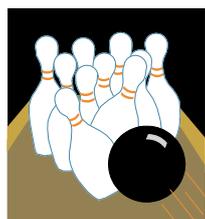
個人成績

- 優勝 馬場達男さん
- 準優勝 新澤圭子さん
- 第三位 日高貞子さん

今大会は賞品や景品も多く用意され、当日賞、ブービー賞など笑いと拍手で会場は大いに盛り上った。懇親会もゲームの余韻を残しつつ早くも来年の作戦も語り合っていた。

今大会を機にボウリング同好会も発足するとの声も聞かれ、とても喜ばしい事だと広報・会員増強部会武井部会長も語っておられた。会員同士の交流を深める場として一人でも多く参加される事を願っています。

第三回の大会が今から待ち遠しく思います。



◆仕出し料理 シバトー
TEL.6841-4810 (代)
FAX.6857-4810
(株) 柴 藤
〒560-0023
豊中市岡上の町1丁目3番12号
【年中無休】

9:30~13:00 15:00~20:00

月	●	●
火	●	●
水	●	X
木	●	●
金	●	●
土	●	●

10:00~13:00 14:00~17:00
休診日:水曜午後・日曜・祝日

吉田 歯科 TEL 06.4865.6677
560-0022 豊中市北桜塚3丁目1-50

喫茶
らん
豊中市中桜塚2-27-8
桜塚ショッピングセンター2F
TEL06 (6850) 8606

俳句 文芸サークル

だより

第2班 須藤 操
片肌を 抜いて巨刹の 弓始め

着ぶくれて 我が身一つを 匿へり

青竹の 爆せてちりぢり どんどの子

譲られし 座席の温み 春うごく

第2班 東野 智慧子
紅葉を 母に差し出す かわいい掌

仕事終え 労への茶や 秋日和

晚鐘に 急かさる梅見 寺の山

春近し 垣根の山茶花 数を増し

第3班 山浦 純
雪吊りや 加賀には加賀の 匠あり

臥す母に 小春を告げん 窓開けん

新涼や 湖岸通りに ある暮らし

風誘い 風より軽き 糸とんぼ

第4班 村井 實代子
海の石 夫と拾いし 過去も夏

さざ波や 伊根の舟屋に 夏の風

うたた寝て 浄土を見たり 夏座敷

北窓を 開け春風を 通すなり

第5班 高橋 久美子
満月に しぼし佇む 家路かな

浴衣着る 孫の成長 我を越し

露晴れ間 植木に輝く 雨のつぶ

目覚めれば 夜明けの空に 浮かぶ月

第18班 堤 喜久男
西大寺 駅より長し 驟雨かな

戦中派 パンに釣られて 運動会

走馬燈 想い出早し 戦時かな

幼子の 網もてすくう 屋台の月

和歌

第3班 清田 房枝

車窓より 名月見上げ 行く旅は 心にふれし 人との思いで

雲海の 上を駆けりし ジェット機よ 輝きわたる 夕日に染めて

一輪車に 乗りて駆けりし 子供らに 春の息吹くか 東風さわやかに

暮れなずむ 記憶の奥に 分け入りて 過ぎゆく日々の 進みて早し

第15班 藤 沢 あつ子
幼き日 摘みて遊びし つゆくきは
今も変わらず 道端に咲く

土用干し 紐めぐらせた 座敷では
夜の陰で 子等かくれんぼ

のど自慢 照れることなく 父と娘の
デュエットの歌に 三つ鐘なる

窓よりの 夜明けの涼風が 吾つつむ
エアコン止めて しばし味わう

第17班 山 下 勝 美
しみじみと 世代がわりを 思うなり
荒れた社会と モラルなき人

朝刊の 折り込みチラシ 裏白の
捨てがたきかな 大正生まれは

日教組 解体語りし 人去れど
共鳴のひびき 静かに聞こゆる

愛国の 士のいさぎよき 惜しみけり
捲土重来 祈り止まなく

川 柳

第11班 北 住 治
世の中をカラスもなげくアーアー

始業式先生いないオイイタヤ

新水着記録次々衣替え

レコードは年とるごとに若返り

英会話同好会

第13班 岡本宗五男
「英会話サロン」として、活動を開始して、早や八年にもなりましようか。

会員になっておられる方々は実に様々で、いろんな経験を積んでおられます。幼稚園を経営されていたとか。どうして今更英会話を勉強するのかとの問いかけにも、様々な答えが返ってきます。曰く、娘がカナダ人と結婚していて、ご主人を伴って里帰りしてきて、二人の会話に入っていけないので、何とか片言でもと思い、会話練習を始めたとか、又、ホームステイをさせていた留学生の故国カンボジアを訪問したら、病みつきになって毎年カンボジアへ一人で旅行しているのだけれど、現地では英語しか通じないので、いまま少し頑張ってレベルアップしたいのという方たちです。

このように、熱心に参加していただいている会員の方もおられます。



すが、都合で退会されていく方もおられ、登録されている全会員が参加されるわけではありません。が、クリスマスにはクリスマス・キャロルを歌われる方もおられ、いずれは英語のカラオケ・グループを結成することも考えています。

現在は、とよなか国際交流センターの三階の一室で第一・三火曜日に午後一時三十分から集まっています。

得々情報

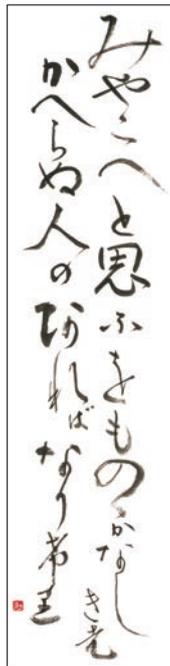
宿泊施設ご案内

近畿圏で7施設、四国で2施設、中国地方で8施設。シルバー人材センターの会員が利用できる、優待割引制度指定宿泊施設があります。どの施設も一般料金の10%程度の割引です。施設名等は事務局にお問い合わせ下さい。

書道同好会

第3班 山浦 純

短冊に筆で俳句をさうさうと、という小さな願いから人会まで頂きました。しかし、その願いが成就するのはひとことおりの書を道を探めてからのものと知って十年はやらなければと覚悟を決めました。同好会は書だけでなく、会員の皆さんとの触れ合いやおしゃべりが楽しいと皆さんおっしゃいます。先生方の熱心な教えを初め隅々まで神経の行き届いたお世話をして下さる方々にも感謝・感謝です。達筆で、般若心経や万葉集の歌・全首を書かれる人々には到底及びませんが、年々、短冊の字が上手くなっているといくね、と言われるよう皆さんについて行きたいと思っております。とても居心地のよい会です。



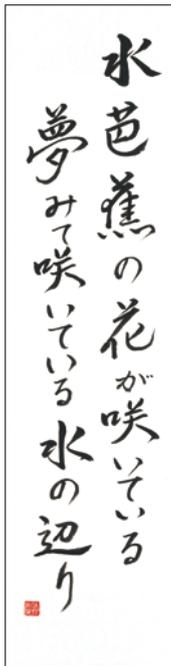
第二班 森 勉



第三班 相田 光子



第三班 紀ノ本 富子



第六班 淡市 秀子



第九班 金田 美知子

ハイキング同好会

第12班 本川 正利

新年明けましておめでとございませう。

今回は昨年一年間の行き先と、参加者数、一寸した感想を書いてみます。参加された所を想い出して頂き、またこれから参加しようと考えている方に参考にしてみられればと思ひます。

- ◎一月十五日、山の辺の道 23名、近鉄天理駅、石上神宮、夜都岐神社、長岳寺で解散、一部の人は桜井迄歩く。
- ◎二月九日、五月山日の丸展望台 15名、大阪十一年振りの大雪。
- ◎三月八日、中山連峰、24名、中山寺、中山最高峰、中山奥の院清荒神駅で解散。
- ◎四月十二日、大文字山々頂、24名、JR山科駅、大文字山頂銀閣寺で解散、一部哲学の道、南禅寺迄歩く。
- ◎五月十七日、17名、当麻寺、雌岳、雄岳、二上山駅、森林浴に最適な場所です。
- ◎六月十四日、清水山、東山々頂 22名、京阪伏見稻荷駅、稲山四つ辻、泉涌寺、東山々頂、円山公園で解散。神秘的な、朱色の長い鳥居のトンネル歩く。
- ◎七月十二日、箕面、26名、箕面駅、落合橋、ほつらく台、自然公園、箕面滝、梅雨末期でむし暑い一日であった。
- ◎八月九日、赤目四十八滝 16名、赤目口、サンショウウオセンター、荷担滝折り返し、マイナスイオン、

充分吸収し、赤目口駅や鶴橋で解散。

- ◎九月十三日、高安山、信貴山、16名、朝は小雨、近鉄服部川に着いた頃は日本晴、高安山、信貴山々頂と歩き信貴山山下駅で解散。
- ◎十月十一日、明智越え、13名、JR亀岡、尾根道、保津峡、嵯峨野、阪急嵐山駅解散、尾根道には小さな古墳もあり良いコースです。
- ◎十一月十五日、再度山、15名、布引の滝、再度山、諏訪公園で解散、一週遅れ絶好の天気と、素晴らしい紅葉であった。

最後になりましたが、新しい探索下見等、其の他色々、お世話して頂いた方々、有難うございませう。本年も引き続きよろしくお願ひします。



カラオケ同好会

音楽は音を愉しむもの

第13班 伊藤 忠男

それは平成一九年五月の事。何気なく毎月の会報を眺めていると、カラオケ同好会入会のご希望の方は、山浦迄という文字が電話番号と共に私の目に飛び込んできた。それ迄シルバー人材センターの中でカラオケ愛好者の方が居られる筈なのに、何故そのようなサークル活動が無いのかなあと思っていた矢先の思いもよらない朗報に接し、早速山浦さんに電話をして入会させて頂いた次第です。その時すでに二十八名の会員の方が居られ、私は二十九番目の入会でした。始めての入会の日、場所は今でもはっきり覚えていません。それは「ベルウッド」でした。それから毎月の例会には必らず出席させて頂いて居ります。その時先ず感じた事は、武井会長を始めお世話下さる事務局の奥野さん、山浦さん、井上さん等、皆さん様に細心の心配りをして下さるその態度には毎回そうですが、全く頭の下がる思いでいつも感謝して居ります。本当に有難うございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて会員の皆さんを眺めていますと、生き／＼として正に青春真盛りのようです。よく人にどうしたら歌を上手く唄えるのでしようかと聞かれる事があります。(自分は決して上手く唄える方ではない) そんな時は肩肘張って上手に唄おうと思わない事ではないですかと言います。そうすれば肩の力も抜けリラックスして音を愉しむ事が出来ます。音楽とは読んで字の如く音を楽しむものだと思います。そのうちの間に詩の解釈音程の正確さが身についてくる様になると思います。



カラオケ喫茶バーサスにて

毎月の例会の日が来るのをいつもまだかくと一日千秋の思いで待っている今日この頃です。どうかこのカラオケ同好会が益々発展して行く様祈りつつペンをおきます。

美術サークル同好会

似顔絵を描く

第1班 山階 康雄

似顔絵を描くのは私の得意分野で、今迄にも近所や知り合いの方々から依頼されて数多く描いてきました。年に一度のシルバー人材センターフェスティバルにおける似顔絵大会は私にとって、一番楽しくもあり有意義な一日でもあります。たとえば風景とか静物はその様にでもごまかすことが出来るが、似顔絵だけはその人に似なければいけない。それだけに心して描く事が大切だと思えます。基本的な手解きを受けたわけでもなく、唯々好きな様に楽しんで描くことが最高だと私は思う。描く相手の特徴をいち早くとらえます目・鼻・口と全体像を順次描いていく事です。十月、高槻市役所別館で恒例の似顔絵大会が行われた。上田さん、伊藤さん、山部さん、私とそれぞれ机に着く。会場に似顔絵無料の表示をする。最初は横目で見ながら素通りばかりだったが、徐々に増え、なかでも親子連れが多く「この子をお願いします。それと私も」と、多いときは順番票迄つくり「今少しお待ち下さい。何分後に来て下さい」という程の盛況ぶりでした。一人当たり二十分ばかり、子どもさんの場合はキョロキョロしたり、退屈のあまり居眠りをして、母親がヤキモキする場面も何回か

ありました。それぞれに色紙に描かれた自分の絵をしげしげと眺めニンマリする、なかには「わが家の宝にします」と大切そうに色紙を抱えて立ち去る後ろ姿がほほえましく感じる一瞬でした。

ボランティア活動に参加してみませんか…

地域社会への貢献と自らの生きがいの充実のため、ボランティア活動として豊中警察署に協力して「交通事故防止」のキャンペーンに参加しております。

キャンペーンには会員と職員が参加して、毎月駅前(阪急曽根と岡町を交互に実施)にて、「チラシとグッズ」を配布し、交通安全を呼びかけております。

自らの「交通安全」の意識の高揚のためにも積極的にご参加されることをお待ちしております。

広報・会員増強部会
安全適正就業委員会



(市役所周辺にてのキャンペーン参加者)

写真同好会

同好会の経過

第18班 西 宏樹

去年は色々な事情がかさなり、毎月予定していた撮影会が隔月になつたりしていたので、会員の皆さんから、いっどこで撮影会をするのか?と催促されて来ました。今年も頑張つて、より充実した撮影会にしようと思つています。会員の奥村博一さんにはエキスタの連絡等、一切をして頂きスムーズに進行しています。エキスタ展示の打ち合わせの度に作品の話題や批判だの、更にパソコンの使い方・サイズの変更の仕方等々話が弾んでいます。写真に興味のある方は、毎月第三土曜日・午後一時三十分にはエキスタで展示写真の更新作業をしていますので、観に来て下さい。



神崎川河川敷 撮影 笠原 輝幸



嵐山 撮影 吉川 勝克



淀川の花火 撮影 山崎 幸生



花火大会開始前の風景 撮影 山崎 幸生



鹿内神社 秋祭り 撮影 足立 隆夫

囲碁同好会

第15班 河野 一雄

囲碁同好会では、毎週金曜日二時より、人材センターで囲碁集会を開いています。現在会員二十六名です。級の方、段の方も、多くおられますので指導もさせていただきますので、皆様の入会をお待ちしています。囲碁の効能については、次の様な魅力が考えられます。

囲碁の魅力一〇章です。

第一章 自由

盤上好きな所、どこへ打つてもよいという自由さ無限の変化と広さがあり、とらわれない自在な心が養える。

第二章 平等

年の差や男女の別もなく、まして社会的地位も、全てを忘れ盤上に没頭する三昧心を養える。

第三章 礼節

二人で作品を競い合う棋の道は、一手一手が自己責任。相手への尊厳と礼節を知り、豊かな思いやりの心が養える。

第四章 判断

盤上での善悪を見極めることが大事で、その為には、大局的な見地からの判断が必要であり、陰陽自然の摂理にかなう調和のとれた心が養える。

数知れず打たれた勝負に、ひとつとして同じものはない。盤上に無

限の宇宙が広がる。

第五章 創意

自分で考え、自分で創る喜びがあり、同じ形が二度となく常に新鮮で芸術性と美的感性が養える。

第六章 力量

徹底した実力主義であり、偽りがなく、常に真実との対面である。高慢や不遜な態度は要注意。勝敗にこだわらず、忍耐と謙虚な心が養える。

第七章 教養

現代の闘魂譜はもちろん、時を越えた名局譜を盤上で再現する楽しみは、ロマンと悠久の心が養える。

第八章 活用

盤上は黒と白の戦いであるから、相手の考えの逆、意表を衝くことも大事である。そこに反発精神、活が生じ、若い元気な躍動心が養える。

第九章 上達

自分の欠点を探し、少しずつ上達していく喜びは、充実した生きがいを得る。相手があり、なかなか意のままにならないところが、また面白く、向上心となって人格を養える。

第十章 知己

一局打てば百年の知己のようだとされるほど、気持ちを通じ合えるのが囲碁である。人の出会いが自然に広まり社交性が養える。

十一月二十一日 秋期囲碁大会
福祉会館にて開催 熱戦の結果

- 優勝者 武田 義久氏
- 準優勝者 由上 靖雄氏
- 三位 高田悦治郎氏
- 四位 下山 博氏
- 五位 行政 定夫氏



テニス愛好会

第10班 辻 学

想いおこせば現天皇陛下が美智子様とご結婚されたのが昭和三十四年四月だったでしょうか。

当時は、やれミッチーブームだとか、やれテニスが取り持つ縁だとかで世の中沸き立っておりまして。そんな折、私はトンボを持ってコートを整備、諸先輩の練習の球拾いに明け暮れておりました。

時が立ち、広報で「豊中テニススクール開校」の文字を見つけたのが震災の年。(平成七年) 我が家が再建中であつたため吹田から原田コートまで自転車毎日曜日、三十六年間のプランクをものとも

せず一ヶ月間通い続けました。

当時のクラスは初級(始めてラケットを持つ程度)、中級(ラケットを握って二年未満)、上級の三クラス。

中級を選択した仲間が私を含め十九名、終了と共に中級仲間とサークルを結成、豊中市へ団体登録(TC10827)をして私の第二のテニス人生が始まりました。リタイア五年前でした。

社会人になってからふとしたきっかけで自転車に興味をもち、北大阪サイクリングクラブに入会、山口・富山・岐阜・静岡 等々アチコチを休みがあればラリーに、ツーリングにと走り回っておりました。

そんな時期に鍛えた足腰が今のテニスに大いに役立っているのは間違いないことだと思つてます。

所属するシルバーテニスサークルにも八十に手の届きそうの方が数名いらつしゃいますが、その方々をお手本に、後十五年イヤ二十年は頑張れそうかなと密かに目標としております。



パソコン同好会

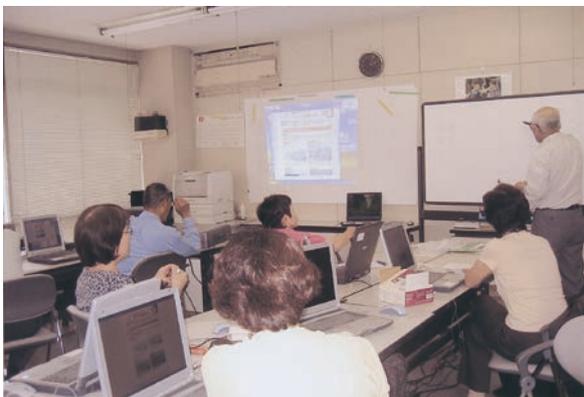
第2班 岡本 孝徳

今春、パソコン同好会がスタートしてから早や8ヶ月過ぎました。

何事もそうですが、その時点では不安と希望が入り交った状態でスタートしましたが、幸いに同好会員の方からの「こんなことを勉強したい」「こんなことを取り上げて」という声をいただき、それをたよりに準備して、集まった皆さんに勉強してもらおう形で作りました。

月2回の勉強会でこれまでに、ブログ(ココログ)、名刺の作り方、暑中見舞いはがきと年賀状の作成、案内図の作成、それにデジタル写真の整理など、さらにはパソコンのWindowsやOfficeなどの自動更新といったパソコンのメンテナンスについても勉強しました。そのなかで、もっとも楽しく、ふれあいに役立っているのがブログでしょう。

ところで、これまで16回の勉強会の出席者の殆んどはある程度パソコンを勉強された方達です。そういう方を対象に同好会を作りましたが、最近電話で同好会について聞かれ、まったくの初心者の方が一通り勉強したいとおっしゃっているのがあります。が、現在では初心者のための講習会は、シルバークラスターでは開催していないと言わざるを得ない状況です。同好会でも、勉強会の進め方で考えていく必要があるのかもしれない。



おめでとうございます

二〇〇八年第54回豊中市美術展が去年十一月一日から五日迄市民会館・中央公民館で開催されました。

シルバー人材センター会員の皆様が受賞及び入選されましたので、お祝いと共にご紹介させていただきます。

受賞

○彫塑の部

豊中ロータリークラブ賞

「地球の枯渇」

上田 勝広様

○書の部

豊中北ライオンズクラブ賞

「風土」

松本 君子様

入選

○洋画の部

「たこ壺のある風景」

大野 壽美様

○工芸の部

「灰釉壺」

村田 嘉康様

「板彫花鳥図(春夏秋冬)」

森重 惇様

○書の部

「慶」

西口 輝美様

山浦さんの川柳が受賞

去る十月十九日、豊中市民会館で「第八回生き生き長寿フェア」が開催されました。その川柳部門で当センター会員の山浦純さんが入選・受賞されました。

会場に展示された応募作品の中から当日来場者の投票によって「おたっしやで賞」「笑えるで賞」「ほのぼので賞」「ふらふらで賞」が決まりました。約一二〇作品の中から山浦さんの二作品「おたっしやで賞」「ふらふらで賞」

・百歳を古稀と呼んでよまた七十
「ふらふらで賞」
・老いてなおときめく人に逢いに
くく

各賞は表彰状の他、有田焼のお茶飲みセットやジョー三〇〇の入浴券その他、楽しい賞品を市の高齢介護課より頂かれました。参考までに他の賞の作品は

「笑えるで賞」
・腰曲がり初めてわかる躰まがり
「ほのぼので賞」
・口達者妻に叱られ反抗期
各賞の投票でまんべんなく票を集めた特別賞は
・先逝くなも少し一緒にいたいから
がそれぞれ選ばれました。

このように、会員の皆さんのなかでいろいろと受賞された方がおられましたら、今後とも積極的に広報していきたいと考えています。

リサイクル運動は

楽しく社会に貢献

第3班 佐藤 正昆

「環境にやさしいリサイクル『リソース』」というキャッチフレーズで、岡町桜塚ショッピングセンターで、月に四回お店を開いています。正直言いますと当初から環境やゴミの減量活動をしていると言った意識があつたとは言えないのですが、会員の仲間が家庭から不用品を持参して、並べているうちにお客様がこられて、値切りながら楽しく買っていくので、毎日新しい品物を取り揃え、近所の方の応援も得て、だんだん本格的にリサイクルを手がけるようになってきました。今では豊中の市民が電話で不用品を「勿体ないから誰かに譲って下さい」と、彼方此方から言ってくるので、シルバー人材センターのリサイクル『リソース』を頼りにされる様になってきました。お客様は第二、第四、金曜日と土曜日の開店をまつておられ「今日は新しい物がありますか?」と言いつつながら来店下さるようになってい



用タンスなど大型用品は、写真をボードに貼り付けて展示場を作り、店舗の狭さをカバーしています。常時開店でき、展示の出来る場所があれば、出店や閉店作業のわずらわしさもなく、又、力仕事も省くことが出来るのですが、活動には苦労がついてまわります。昭和の時代は何でも手作りし、修理で過ごしていますので、皆さん簡単な修理は出来るようです。中古衣類も親のお古や姉のお古は当たり前、ミシン掛けもあたり前で、エプロンや着物で服を作るなどして、廃物利用を楽しんでいます。色々工夫をして定期入れ、小銭入れ、お箸入れ等廃物利用が委託販売にも繋がっています。シルバー会員の皆様の持参したものは、委託販売として売価の一

部を還元する事により委託者の励みとなっています。これが孫へのオモチャ購入になり、流通のかけ橋にもなっています。更に孫の不用品オモチャを貰い「不用品の方から必要な方へ」と云うように再利用しています。

我々はより大きい倉庫と、よりよい環境の店舗を、楽しみながら探しつつ、環境にやさしい活動を行い、社会に貢献しているとの自負心を持ち、そのことを誇りに思

編集のしおり

新年あけましておめでとうございませう。昨年来の世界的大不況の最中2009年の新年を迎えることになりましたが、会員の皆さんには元気で新年を迎えられたことと思います。

「ふれあい」(47号)には、多くのご投稿記事頂き、まことに心強く感激しております。改めて御礼申し上げます。

昨年行いました「ふれあい」についてのアンケートの結果については、別紙でお知らせします。いくつかの提案や、ご指摘いただいたご意見にそつて、既にその方向で改善しておりますが、今後益々皆さんのご意向にそつた紙面作りに努力していきたいと、編集委員一同取り組んでいく所存です。

この小誌が会員の方々から感動・活力・愉しみを与えられた

いながら活動していきます。

「シルバー人材センター・フェスティバル2008」や「豊中まつり」「環境展」「れんげ祭り」「原田神社岡町商店街まつり」等にも出店して「豊中市シルバー人材センターのリサイクル『リソース』ここにあり」と楽しく頑張っています。

とのアンケートを見直し、会員相互の情報交換の場を提供するとともに、2009年は地域社会にも溶け込むことのできる「ふれあい」となることを願っております。

又、今号から、新しい企画として「仕事紹介」のコーナーを設け、菅原会員と藤谷会員に投稿して頂きました。

編集委員

- 編集長・岡本宗五男
- 副編集長・武井利雄
- 委員・粟津敏子、井上俊雄
- 奥野政司、北住 治
- 笠原輝幸、小森秋男

豊富な経験を生かして和裁班

第13班 井上 俊雄



私は“ふれあい”帽子

今回の「ふれあい帽子」は事務局の伊藤さんから「和裁班」を採り上げるというお話。

和裁？私はすぐにはどんな仕事をされているのかピンときませんでした。そんな頼りない不安な気持ちで取材当日が来ました。何と場所はセンター事務所の一角でした。いつもおじゃましていた所な

のに、全然気がつかないでいたのは私だけでしょうか。

和裁班のお世話をされている松尾事務員の机のすぐ後に美女が四名おられました。お聞きしますとメンバーは多い時で20名位だったのですが現在は8名で4班に分かれて活動されています。

毎週水曜日午後1時から3時迄2名でお客さんを待たれているそうです。今日は取材があるということで特別に各班から代表の北浦明子さん、民井博子さん、藤井み江さん、津田睦枝さんの4名がおられ色々インタビューに答えて頂きました。

先ずお仕事の内容をお聞きしますと、やはり着物のこと全般です。即ち反物から着物を作る（縫う）のが最高の仕事ですがこれは非常に少なく、大半は直したそうです。帯とか着物の寸法直し、綿入れや洗い張り迄引き受ける等、和服の事ならずべてOK、夏はやはり浴衣の注文が多く、お正月や七五三等の季節によって忙しい時は重なって大変らしい。

「趣味と美益」

ある方は67才で入って好きなことをしてお金を頂いて本当に幸せですと満足しておられました。ただ仕事の割には安いのが残念で

すと口惜しがっておられました。市中の呉服屋さんの半値以下で頑張っておられる様です。8名のメンバー全員が若い時から仕事としてやっておられたまさにベテラン揃い、一度頼まれたお客さんは必ず二度、三度と来られるそうです。又、口コミで結構客層が広がっていき、ある時は4人から5人のお客さんが来られ応対に「んてんてん舞い」。



ところが今日はどうしたかまたゼロ。こんな日もあるそうです。……

2時過ぎ待望の来客です。二三日目だそうです。早速聞きました。ここをどうしてお知りになったのですか？ 実は『広報とよなか』で読んで早速電話して来るようになったのですが仕事は上手だし、安いので喜んでいきますとのこと。今日のメンバーの内二人は以前

「和裁教室」で知り合っただけの古い仲だそう。これからの希望としては出来たら時間に余裕のある仕事を歓迎、この仕事は楽しいいつ迄もやって行きたい。

「静と動」

実はこのおじゃましている所は仕事の受付、又は取り次ぎといった感じで本当の仕事場は自宅でした。だから静かな筈です。しかし作業場である自宅はハサミの音や物差しの音でさぞかし賑やかで動きもあることでしょう。

最後に会員の皆さんの中で和裁の経験のある方、是非度顔を出して頂きたいとお願しておきます。事務局の松尾さん色々とお話ありがとうございました。

